

大学運営会議議事録		
開催日 及び場所	令和5年3月9日(木) 午後2時00分から午後2時28分まで 特別会議室 Web (ZOOM) 会議同時実施	
出欠状況	出席:34名 欠席:4名	
<p>1 協議事項</p> <p>(1)令和6年度 入学者選抜日程</p> <p>①静岡県立大学 ②静岡県立大学短期大学部</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1)令和5年度 入学式について</p> <p>(2)令和5年度 ガイダンス及び健康診断について</p> <p>①静岡県立大学 ②静岡県立大学短期大学部</p> <p>(3)静岡健康・長寿学術フォーラムの見直し(今後の展開)について</p> <p>(4)「第45回 日本産婦人科医会 性教育指導セミナー全国大会 in しずおか」について</p> <p>(5)「学生のためのスタートアップセミナー」開催について</p> <p>3 その他</p> <p>(1)静岡県立大学国際交流会館(仮称)構想検討委員会の設置について</p> <p>(2)令和5年度 大学運営会議及び教育研究審議会日程(案)について</p> <p>(3)おおぞら基金への寄附のお願い</p>		

- ・前回議事録(案)の確認

令和5年2月の大学運営会議議事録(案)について、案のとおり承認された。

1 協議事項

(1) 令和6年度 入学者選抜日程

① 静岡県立大学

令和6年度 入学者選抜日程について、学部、大学院ともに、今年度と大きな変更点はなく、同様の形で進めていきたいと考えている。本件は入学者選抜委員会において、事前に協議を実施している。

② 静岡県立大学短期大学部

一般選抜、総合型、学校推薦型・社会人、私費外国人留学生があり、日程は今年度と同様の日程としている。

一般選抜については歯科衛生学科のみ、面接試験を実施する。学校推薦型・社会人は、同日で実施する。私費外国人留学生は、社会福祉学科のみ実施する。実施日と予備日は記載のとおり。

協議事項(1)について承認された。

2 報告事項

(1) 令和5年度 入学式について

令和5年度の入学式は、4月7日（金）10時からグランシップ大ホールでの実施を予定している。

列席者については、今年度は来賓として知事及び県議会議長のみ出席いただいたが、来年度は、名誉教授、同窓会長及び後援会長の皆さまにもお声掛けし、出席いただくよう考えている。また、卒業式と同様に保護者についても参列をお願いする。

式次第は例年どおり。

その他、式開始前と終了後にはクラブサークルの紹介動画を配信する。また、学歌（校歌）についてはコーラス部の動画を流す。感染症対策については、検温と消毒については今年度までと同様に実施し、マスクの着用は、卒業式と同様に各自の判断に委ねるようアナウンスする予定である。

(2) 令和5年度 ガイダンス及び健康診断について

① 静岡県立大学

ガイダンスは今年度も入学式に先立ち実施する。新入生ガイダンス、全体ガイダンスについて、4月5日（水）に午前と午後の分散開催とし、学部ごとに指定場所に集まり、動画を見てもらう形としている。

内容は次第のとおり。次第の社会生活及び学生生活では、新入生が気をつけるべき点などをアナウンスする。また、ユニバーサルパスポートの使い方については、重点的に説明する予定である。

新入学となる留学生向けのガイダンスは、全体ガイダンス終了後から実施し、内容は概要説明、クラブサークル紹介などを予定している。また「日本交通安全」として、清水ロータリークラブの方が、交通安全についての講習会を行う予定となっている。

最後に、ガイダンスの一環として健康診断を実施する。令和5年度は、健康診断の実施日が1日減り、タイトな予定となっているのでご留意いただきたい。小鹿キャンパスは4月5日（水）に実施し、場所は体育館で行う。

新入生及び在学生ともに、ユニバーサルパスポートを使って情報発信するが、新入生については、案内を封入する形でもアナウンスしていく。

② 静岡県立大学短期大学部

新入生対象ガイダンスは、4月4日の午前中に学生室ガイダンスを開催する。健康診断等については、翌4月5日に保健室説明や全員面談を行い、6日に健康診断を行う。

新入生については、学科ガイダンス等では4月4日の午後に各学科に分かれ、それぞれのガイダンスを実施する。5日は一般教育等ガイダンスとして、教養科目についての説明等を行い、6日は履修登録等の講習を行う。図書館ガイダンスは、講堂での全体説明後、6日には学科別で図書館個別ガイダンスを実施する。

2年生は、学生室ガイダンスを4月5日にオンライン（Zoom）で実施し、6日に健康診断を行う。その他、5日は学科ごとでガイダンスを実施し、4日、5日はキャリアガイダンスが行われる。

3年生は歯科衛生学科のみの在籍であり、学生室ガイダンスを4月5日にオンライン（Zoom）

で実施し、6日に健康診断を行う。4日は歯科衛生学科独自のガイダンスを行い、7日にキャリアガイダンスを行う。

全学年対象の啓発動画について、4月5日から5月8日まで動画視聴できるように準備をしている。また、全体的なガイダンス日程や健康診断のスケジュールは資料のとおり。

(3) 静岡健康・長寿学術フォーラムの見直し（今後の展開）について

本フォーラムは今年度第27回を開催し、プレ大会を含めると28回目の開催で、約30年間にわたり継続してきた。この間、静岡県の総合計画の重点取組の一つである「健康長寿」にも寄与し、一定程度の成果を上げてきた。一方で、参加者アンケート調査では「変化が欲しい」、あるいは「他のテーマに関することも聞いてみたい」など、「健康長寿」のテーマの枠を超え、型どおりの企画からの変化を望む声があったため、令和5年度からは実行委員会方式を見直して、静岡県立大学が主体となる新たな形で、各大学との連携協力による開催にしたいと考えている。

以上により、その時々合ったテーマや企画をスピーディーに意思決定できる体制となり、引き続き各大学と連携・協力しながら、発展的に継承していきたい。

趣旨は、県内大学の研究成果を、広く県民に情報発信し、地域還元を行うということ。主催は静岡県立大学となり、実行委員会方式では行わない。従来の実行委員会方式は、静岡大学、浜松医科大学、静岡社会健康医学大学院大学、静岡県、本学の5つの組織で構成されていたが、静岡県立大学が主体となり運営する形に変更する。会期は従来どおり11月中・下旬の土曜日の1日開催を予定している。会場は、静岡県立大学の講義室を利用する。開催内容は、各大学が行う研究成果発表と従来本学が行っていたUSフォーラムを統合させた形で企画していく。さらに、フォーラムでの参加者満足度が非常に高かった「高校生の研究活動」は続けて開催する予定である。

運営主体は変わるが、これまで同様に大学全体での取組となることから、引き続き御協力をお願いする。

(4) 「第45回 日本産婦人科医会 性教育指導セミナー全国大会 in しずおか」について

令和5年7月30日にグランシップで「第45回日本産婦人科医会 性教育指導セミナー」が開催される。

開催に当たり、本学に対して後援名義使用許可願いが出され、併せて学生への参加を呼び掛けて欲しいという依頼を受けた。そのことについて大学で検討した結果、多様性及び性教育への理解は大学生にとっても重要な課題であると捉え、本大会への参加を学生等に呼び掛けるとともに、後援名義の使用についても承諾することに決まったので、報告する。

セミナーの内容や周知のためのポスターは資料のとおり。

30日の本大会に先立ち、29日には県民公開講座「「多様性に寄り添う」ってどういうこと？」という、身近な話題を取り上げた講座を開催予定であり、学生にとって有意義な内容なので、こちらも学生の参加を呼び掛けていきたい。

(5) 「学生のためのスタートアップセミナー」開催について

本セミナーは静岡聖光学院と連携し、静岡県立大学が主催となり実施する。セミナーの内容については調整中の部分があるが、学内向けのセミナーとして進めている。

今回のセミナーはチャレンジとして捉えており、外部のリソースを使ったセミナーを実施する

ことで、それぞれ主催、共催という立場で関われる枠組みを構築していきたいという意図がある。

今回のセミナーを通じ、第2弾以降は問題点や協力関係などの確認事項を洗い出し、今後につなげていきたい。

3 その他

(1) 静岡県立大学国際交流会館（仮称）構想検討委員会の設置について

本委員会の設置理由について、静岡県立大学に隣接している静岡県立中央図書館移転後の跡地利活用方策の一つとして、本学におけるグローバル化の更なる推進を図るため、静岡県立大学国際交流会館（仮称）の整備を考えており、これに関わる構想案の作成を行うため、本委員会を設置したいと考えている。

構想案の作成は、令和5年2月の静岡県議会において、川勝知事から「静岡県立中央図書館の移転後の跡地につきましては、静岡県立大学を含めた全体の価値が高まるよう、利活用のあり方を本格的に検討して参ります。」と表明されたことに基づいて、本委員会を設置するものである。

委員会の概要について、所掌事務、組織及び委員会事務局は記載のとおり。

なお、本委員会規程は、令和5年3月中の施行を予定している。

(2) 令和5年度 大学運営会議及び教育研究審議会日程(案)について

来年度の大学運営会議及び教育研究審議会の開催日程について、原則に記載のとおり、対面とZoomによるWeb会議の同時開催により開催する。変更内容に記載の月については、日程を変更して開催する。

以上の日程で開催を予定しているが、会議日程を変更する場合には都度連絡する。

最後に、来年度部局長が変わる予定の部局については、後任の方への引き継ぎをお願いする。

(3) おおぞら基金への寄附のお願い

おおぞら基金は、本学の財政的な充実を図り、卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進する目的で創設された基金である。本基金は、昨今では新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生の修学や生活の支援に活用され、今後も大学への支援、学生への支援として本基金を活用していきたい。

基金の具体的な活用内容として、新型コロナウイルス等で困窮する学生へ緊急奨学金という形で支給することや、国際交流活動では、主に国際学生寮の費用等への支援を行った。その他、成績優秀者への表彰や、たべものカフェ（毎月開催）への支援などに活用している。

寄附の方法・支払い方法はホームページや資料に記載のとおり。

古本による寄附については、古本回収ボックスを草薙キャンパス、小鹿キャンパスともに設置しており、その古本を業者が査定、換金し、基金に入るといった仕組みになっている。

寄附金の受入状況は記載のとおり。

一般の方や企業からの寄附も受け付けているので、アピールいただきたい。

<質疑応答>

- ・多くの方に宣伝していただきたい。寄附方法について、カード払いも可能であることや、古本寄附ではバーコードの付いた本でないといけないなど、細かい注意点などもあることから、まずは自分で試していただき、その上でアピールいただくようお願いする。（議長）